

みずほCustomer Desk Report 2018/01/23号(As of 2018/01/22)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.70	1.2256	135.67	1.3889	0.8002
SYD-NY High	111.22	1.2275	136.13	1.3991	0.8027
SYD-NY Low	110.51	1.2214	135.36	1.3857	0.7979
NY 5:00 PM	110.92	1.2263	136.04	1.3988	0.8017
NY DOW	26,214.60	142.88	日本2年債	-0.1400	0.00bp
NASDAQ	7,408.03	71.65	日本10年債	0.0800	0.00bp
S&P	2,832.97	22.67	米国2年債	2.0671	0.02bp
日経平均	23,816.33	8.27	米国5年債	2.4519	0.02bp
TOPIX	1,891.92	2.18	米国10年債	2.6547	▲0.54bp
シカゴ日経先物	23,965	105.00	独10年債	0.5660	▲0.10bp
ロンドンFT	7,715.44	▲15.35	英10年債	1.3585	2.15bp
DAX	13,463.69	29.24	豪10年債	2.8380	0.20bp
ハンセン指数	32,393.41	138.52	USDJPY 1M Vol	7.05	▲0.35%
上海総合	3,501.36	13.50	USDJPY 3M Vol	7.58	▲0.25%
NY金	1,331.90	▲1.20	USDJPY 6M Vol	7.90	▲0.18%
WTI	63.57	0.26	USDJPY 1M 25RR	-0.78	Yen Call Over
CRB指数	196.22	0.71	EURJPY 3M Vol	8.15	▲0.20%
ドルインデックス	90.35	▲0.22	EURJPY 6M Vol	8.30	▲0.15%

東京

東京時間は米つなぎ予算の採択を控えて上値重いながらも小幅上昇した。ドイツ第2党がメルケル首相率いる第1党と正式に連立交渉入りすることが決まりユーロドルが上昇。ドル円は110.70レベルにてオープン。軟調な株式市場を背景に上値を押さえられる場面も見られたが、独連立協議に関するニュースへの好感や米予算の採決に対するポジティブな見方から大きく売り込まれる場面は見られなかった。株価が反転上昇したこともありじりじりと値を戻し高値110.92レベルまで上昇。110.89レベルにてロンドンに渡った。

ロンドン

ロンドン市場のドル円は、110.89レベルでオープン。米政府機関が一部閉鎖される中で110.67まで売られるも、つなぎ予算案を巡って米上院の採決がこの日のNY時間に予定されていることから、積極的にポジションを形成する雰囲気ともならず失速。ドル円はポジション調整的に買い戻され、110.84レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.2220レベルでオープン。独社会民主党がメルケル首相との正式な連立交渉開始を362対279で支持を決定し、独政局不透明感が後退。さらに米格付機関がスペインを格上げしたことを受け、スペイン10年債の利回りが5週間ぶりの水準に低下し、対独スプレッドは2015年3月以来の水準に縮小。1.2267まで堅調に推移し、1.2242レベルでNYに渡った。

ニューヨーク

海外時間のドル円は、米政府閉鎖の進展を見極めないと様子見ムードが強まり、110円台後半での推移が続き、110.84レベルでNYオープン。朝方発表された米12月シカゴ全米活動指數は予想を上回ったが市場の反応は限定的。午後12時に予定されている米上院暫定予算採決を控え110.80を挟んでの推移が続いているが、可決期待が先行する形となり、昼前にドル円は海外時間高値の110.92を上抜け111円台に上昇。昼過ぎに上院のシマーナー民主党院内総務の「上院で米政府閉鎖を終える用意できた」との発言を受けてドル買いが強まり、ドル円は高値の111.22まで上昇。しかしこの暫定予算案は2月8日が期限となり、今後も移民問題などで歳出を巡り行き詰る可能性もあることから積極的なドル買いは続かず、ドル円は110.92レベルまで反落してクローズした。なお、米株は主要3指数が史上最高値を更新した。一方ユーロドルは1.2240を挟んでの方向性に欠ける推移となり、1.2242レベルでNYオープン。上記米政府閉鎖懸念の後退を受けてドル買いが強まり、ユーロドルは1.2224まで下落。しかしこの水準ではユーロ買い意欲も強く、また米暫定予算の期限が2月8日と短期間なこともあり、ユーロドルは1.2263レベルまで上昇しクローズした。

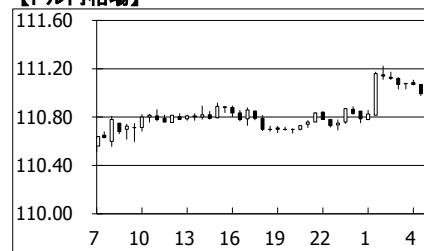
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
1月22日	22:30	米 シカゴ連銀全米活動指數	12月 0.27	0.22
	-	独 社会民主党(SPD)、メルケル首相との正式な連絡交渉開始を採決	-	-
1月23日	-	米 上院、暫定予算案を可決	-	-

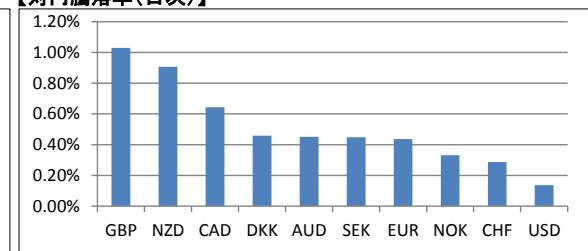
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
1月23日	-	日銀金融政策決定会合 当座預金政策金利	-	-0.1%
	-	10年債国債金利の操作目標	-	0.0%
	-	日銀展望レポート	-	-
	15:30	黒田日銀総裁 定例会見	-	-
	19:00	ZEW景況感指数(現状/期待)	1月 89.6/17.7	89.3/17.4
1月24日	00:00	米 リッチモンド連銀製造業指数	1月 19	20
	00:00	欧 消費者信頼感指数	1月 0.6	0.5

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50-111.50	1.2200-1.2300	135.50-136.50

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円は、上に行って来いの展開。米政府機関の一部閉鎖が花序に向かう様子を受けて株高となる中、ドル円は一時111.22円mで上昇した。本日は日銀金融政策決定会合の発表が予定されており、内容次第では、相場に動意がある可能性もあるが、市場予想では現状維持が見込まれており、大きな波乱がないようであれば、ドル円は底堅い展開になると予想する。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧説を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当:橋・鶴田